

## 令和5年度 第2回 地域福祉推進会議 議事要旨

令和6年3月5日  
午後6時30分～8時  
区役所5階3・4会議室

(敬称略)

出席委員：12名

欠席委員：11名

助言者：大阪成蹊短期大学 幼児教育学科 鈴木准教授

事務局：区役所 山村保健福祉課長代理、岡地保健福祉担当係長  
区社協 麻井事務局長、長谷川地域支援担当係長、原田

### 1 あいさつ

池田委員長代理

### 2 各部会からの報告等

(1) 「ちょこっと♡助っ人ポイント」(令和5年7月1日～令和6年2月29日)

- ・部 会：5回(8月3日、9月7日、10月5日、11月15日、1月25日)  
次回3月12日(火)18:00～
- ・登録説明会：3回(7月27日、10月24日、1月25日)
- ・登 録 者：45名、活動者：17名(継続中)、22名(1回以上参加)
- ・活 動 先：11施設(清掃・こども食堂での調理補助など)
- ・ステキなもの：「ちょこ助チケット」と交換  
36枚交換済み(内9枚にしよどマーケットで使用されている)
- ・啓 発：キラリにしよどへの掲載
- ・課 題：1 活動先が増加しない  
2 活動者同士・活奏者と活そう先との交流の機会がない  
3 「ステキなもの」の拡充
- ・そ の 他：4月に、登録者・活動先から現在の状況を把握するため、アンケートを取る予定。

(2) 「となりのお節介さん」(令和5年7月1日～令和6年2月29日)

- ・部 会：5回(7月4日、9月5日、10月10日、11月9日、1月16日)
- ・認 定 会：3回(7月4日、10月10日、1月16日)
- ・認 定 者：5名(合計20名)

- ・インタビュー：2名（合計11名）
- ・啓 発：ステキなお節介さんだより（1～4号）の発行
- ・課 題：1 推薦者が延びない  
（お節介さんという名前に抵抗があるのか？）  
2 区民の認知度の低さ  
3 推薦方法について
- ・そ の 他：認定者との交流会の機会がまたあれば良い。

(3) 「ウエルカムバンクにしよど」（令和5年7月1日～令和6年3月1日）

- ・部 会：5回（7月3日、8月31日、11月7日、12月14日、2月7日）
- ・数珠繋ぎインタビュー：通算34回、41名、10カ国
- ・にほんごカフェ：あおぞらイコバで開催
- ・交流イベント：「HANABIカフェ」「TSUKIMIカフェ」「マレーシアの学生さんとの交流会」「TAKOYAKIカフェ」「HINAMATSURIカフェ」など
- ・日本語学校との交流：大阪国際外語大学、ピアブリッジ国際学院  
お茶を楽しんだり、防災カルタを行った。
- ・啓 発：きらりにしよど掲載
- ・今後の予定：
  - ・「数珠つなぎインタビュー」継続実施
  - ・「にほんごカフェ」継続実施  
⇒第1金曜日から第1水曜日に変更。第3木曜日は変更なし。
  - ・交流イベントについて
- ・課 題：1 「にほんごカフェ」への来場者を増やす  
2 「交流会」をとおした日本の方との交流
- ・そ の 他：令和6年度「大阪市ボランティア活動振興基金」への申請予定活動が増えていることに伴い、スタッフの負担が増えてきている。

3 部会報告を受けての鈴木准教授のコメント

- ・計画を作成した当時とは違った課題が各部会で出てきている。
- ・周知方法についての課題が見られている。  
⇒地域に知ってもらうためには、活動を理解してもらうということが重要である。

4 「西淀川ささえあい♡（あい）プラン」の評価について

- ・次の計画に繋げるため、評価記入シートを基に中項目全体の評価を行う。

- ・評価については、個別事業の評価を行うのではなく、中項目における「実現度」「達成度」等を計る
- ・3月22日（金）までに返送

#### 5 次期（令和7年度～）の計画について

- ・計画作成当初は無かったニーズや課題が出てきていることから、次期計画の検討が必要
- ・策定委員会発足（3月）に伴い、委員になって頂ける方は事務局まで。

#### 6 「福祉語ろう会」の開催に向けて

##### （1）「福祉語ろう会」とは

- ・西淀川ささえあい♡（あい）プラン「気づく」の取り組み。
- ・地域のお困りごとを地域で話をする場

##### （2）「縁活プロジェクト GO!GO!GO!」

- ・「福祉語ろう会」の前身である「縁活プロジェクト GO!GO!GO!」では、事前アンケート取り、地域の課題などを共有していた。
- ・地域によって参加される方が異なっていたことで、雰囲気の違いがあり良かった。

##### （3）今後について

- ・最終年度の取り組みとして、「福祉語ろう会」の開催に向け、3つの部会の協力が必要。
- ・各関係機関と関わるため、タイトルの打ち出し方や参加の導線づくりについては検討が必要。
- ・開催日程についても柔軟に対応する。

##### （4）鈴木准教授より

- ・他区と比べてみても、「福祉語ろう会」の取り組みはとても良い。地域の様子を見て課題を聞いて次の計画に活かす取り組みは、他区ではなかなか経験することができない。
- ・「縁活プロジェクトGO!GO!GO!」雰囲気は地域によって様々で、面白かった。「縁活プロジェクト GO!GO!GO!」で答えてもらったアンケートを資料として使用しても良いのではないか。

7 その他

次回推進会議について

日程：令和6年5月頃までに

場所：区役所5階会議室